

市職労教事支部 図書館ブロックニュース

(臨時号②)

2012年2月29日(水) 教育子ども委員会での質疑メモ

本日の委員会での質疑をインターネット中継より速報版として記録してもらったものですので、記述に不正確な部分があると思いますが、ご了承ください。また、途中一部欠落している部分もあります。

金城市議 (減税)

金城 市政アンケートについて聞くが、導入すべきか否かを聞くにあたって、その対象者はコストのメリットはわかって回答しているのか。

主幹 コストメリット700万円とアンケートに記載した。

金城 導入すべきということが出ていていいと思います。続いて、2ページの業務委託のところから尋ねる、業務委託料として1800万円とあるが何人配置することが想定されているか。

主幹 館により異なるが、これまでの実績では16～20人。

金城 直営だった時には何人だったか。

主幹 正規の司書6名他に臨時職員が8から10人、奉仕協力員が2人程度

金城 委託金額はもっと安くないのか。

主幹 業者の見積もりなのでもっと高くなったり、低くなったりすることはありうる。

金城 指定管理制度を導入する際の人数配置はどれくらいを想定しているか。

主幹 現行以上の人数を想定している。

金城 7人、8人ということか。

主幹 館長は現在兼務しているが、専任の館長を置く。現行の係長級が1名配置しているがチーフということで2名、それに加え4名、それ以外に短時間の者が配置されると考える。

金城 1人当たりの人件費は820万円とあるが支所管内みな同じか。

主幹 この金額は、現在いる司書の平均をとった。

岡田市議 (共産)

岡田 図書館費の推移を出してもらった。今回は経費削減が目的の一つとして

あるということだが、その削減を図書費にあてるということであった。最高の時に3億9千万円だったものが減ってきている。図書館が増えながらも図書費は減ってきている。数字だけだと2億円だと横ばいのように見えるが、館数も増えており、1館当たりだと減っているのでは。

副館長 指摘のとおり減っている。

岡田 指定管理を導入するとして、その削減分は図書費にあてられるのか。

副館長 教育委員会としては従来から図書費の増額に努力しているが、今回導入して削減した分については図書費の増額にあてられるように努力したいと考えている。

岡田 アンケートによると多くの市民が図書や資料を新しくしてほしいとしている。削減されたものはそこに充ててほしいというのが市民の率直な意見。しかし、これまで行革しても図書費に充てられていないのが現状である。山田図書館では縦置きするとすかさずかになるので、横に置いているということもある。経費が削減されて本当に図書費に充てられるのか。人件費の削減がそこにあてられるのか。サービスの提供には人が大切だと思うが、人件費を削減しておいてサービスの向上ができるのか。

主幹 人件費の削減とサービスの向上が両立するようにしていきたいと思う。

岡田 そうやって言うのだが、具体的にどのようにサービス向上につながるかわからない。

主幹 開館時間の延長とか、休館日の減少、託児サービス、様々な機関との連携事業などに取り組んでいきたい。

岡田 5月の所管調査でも、そうしたことも含めて、直営でも出来ないのかという意見があった。現に今年度、中央館は開館時間を延長し、分館は4月から延長するわけである。たとえば、託児サービスなども直営で出来ないのか。

主幹 一定可能であるが、こうしたことに対応するには、勤務シフトを柔軟にできる方が民間に分があると考えている。

岡田 民間が請け負うことに不安がある以上、直営で試行する方がいいのではないか。受託した企業において、人件費のカットがどのように行われるか、労働条件はどのようになるかは教育委員会としてはどの程度チェックできるのか。

主幹 無差別に非正規雇用が増えないように留意させたい。

岡田 留意させるというが、どの程度できるものか。

主幹 雇用される職員の安定性については一定配慮させる。

岡田 どこまでも配慮するだけで、指定管理制度では受託した業者の労働条件については介入できない。他都市の例では、館長も含めて1年雇用であ

ったり、当初は30時間勤務だったのを40時間勤務にし、さらに20%給与カットをしたりしている。そういうことをチェックできていない。働く人の労働条件がどうなっているかを把握できない状況になっている。そうした中で、司書の継続性は担保できないのではないか。

主幹 そうしたことに問題があれば適切に指導していく。

岡田 結局、そのように後手になる。試行するにも不安がある。そんな中で進めていってはいけない。昨年5月の所管事務調査でも、もっと市民の声を聞けということで、説明会もしろという意見もあった。協議会の中でも市民に直接説明をしろと意見がある。どのようなことを直接の利用者にしたのか。

主幹 この条例を認められたら、丁寧に住民の皆さんに説明をしたいと考えている。不安を解消できるような説明をしていきたい。

岡田 説明を繰り返せば、それで済んだとしてはいけないが、守山市民病院でさえ、限られた地域だが3回説明会をしている。志段味図書館に行ったが、古墳のことを学習するような企画を地域のボランティアの人とともにやっている。住民への説明をせずに条例に通すのはいかがか。

主幹 ボランティアと一緒に事業をしているのはそのとおりだが、直営でなくても連携できるように中央館に司書をおいて連携していきたい。

岡田 支所管内の地域の状況を中央館にいる司書で把握できるか不安である。社会教育法に国や地方の役割について書いてある。公立が、学校と同じように公が責任をもって実施すべきだと思う。法の精神からして民間に開放することは合致していないと思う。やってみないと分からないではいけないので、市民の意見をちゃんと聞き、図書館で予算をカットする必要があるかを検討すべき。

中川市議（自民）

中川 私は岡田さんと意見は異にするものだが、図書館改革をするにあたり何でも公でずるずるやればよいとは思っていない。ただ、直営でどれだけ努力しているかも重要な視点だ。3頁の4に減額が書いてあるが、これは支所管内すべてに指定管理を導入し、その他の分館に委託をいれたという想定で良いか。

主幹 すでに窓口委託を行っている3館分も含めてのすべてということであれば指摘のとおり。

中川 司書の数の最終形は、178－60ということによいか。

主幹 すでに9名削減をしているので、178－51＝127名が最終形。

中川 窓口業務委託は3館やっているが、何年計画で全館に広めるつもりか。
主幹 退職不補充を前提にやっている。定年退職の数はわかるが、早期退職等の他の退職もある。来年度はさらに5館を加える。先ほどの説明のとおり、想定の部分もあるが、27年度を目途としている。

中川 27年度を目途に約9千万円を削減ということでしょうか。
主幹 すでに行ったところも含めては指摘のとおり。

中川 6頁にあるようにあまり多くの企業が手をあげていない。それは図書館の業務がなじみのない職種であるといえる。窓口業務は入札をしてきたと思うが、来年導入するところも含めてどのような入札をするのか。
主幹 来年度については地域別に行った。7社が応札。

中川 指定管理の導入にしても1、2社でなく、もう少しあると考えているか。
主幹 導入されて10年程度たっているので実績のある業者も増えているので、一定の数が名乗りをあげると考えている。

中川 指定管理について、昨日、加藤委員からも質問もあったが、4年間のうち、2、3年目に検証ということだったが、残りの5館はどういうスケジュールか。
主幹 検証を複数年やる、最低でも3年間。そこから条例改正をすると29年度以降に拡大をするということになると考える。

中川 29年度に導入をいうことだが、約8800万円を実現するには何箇年を考えるか
主幹 先ほど言ったように定年退職以外は推測だが、現時点では30年度をめどにできると考えている。

中川 ということは、ここに書いてあるのは平成30年度をめどに削減が実現できるということか。
主幹 そのとおり。

中川 指定管理の導入を3館ずつ行うという案で持ってきた時には努力不足と指摘したが、来年度から行う新たなサービスは。
主幹 来年度4月以降、学校図書館への、学校読書活動の支援のために司書1名を増員し、実施する予定。待遇向上は4月だけでなく、常日頃から努力。中央館以外でも開館時間の前倒しと土曜にも19時まで繰り下げて開館する予定。

中川 土曜日の開館は中央館も含めて9時まで？
主幹 すべての館で19時まで開館する。

中川 中央館は夏休みずっと開けてやってはどうかと思うがどうか。
主幹 中央館については学校との連携を大きな目標としているので、夏休みに休まずに開館と考えている。

中川 確認になるが、中央館では夏休みは休まない、分館も9時半から開館で
よいか。

主幹 指摘のとおり実施していく。

中川 図書館改革すすめてほしいが、質の向上を是非。

余語市議（減税）

余語 直営への変更理由に「会社の清算」とあるが契約期間は満了していたか。

主幹 そのように聞いている。

余語 契約期間途中の業者の撤退はありうるがその対策は。

主幹 業者の選定の際に事業者の経営状況を確認していくが、万一起きた場合は中央館で運営継続しながら、次の業者を選定する。

余語 全国の導入状況は10%、指定市では30%に導入している。民間のノウハウを活用するために、窓口業務委託や指定管理を導入する際にサービスの低下を不安に感じていることも事実。しかし、実際にはサービス向上につながったという他都市の事例もある。頑張ってもらいたい。

以上、審議終了